

令和3年5月25日  
三次市建設部土木課

---

---

## 衛星マーカーによる実証実験フィールドの提供について

---

---

SAR衛星を使って災害危険地点等の動きをモニタリングするための衛星マーカー（世界初）の開発を、山口大学、松田鉄工所（山口県周南市）、中電技術コンサルタント（広島市）が協力し行われています。

実証期間中に老朽化が進む橋や鉄塔、道路の斜面など複数箇所に設置が予定されており、三次市は市道の斜面を実証実験フィールドとして提供し、世界初の衛星マーカーによる計測に協力します。

※SAR衛星は、雲を透過して地表に電波を照射し反射によって地表のデータを観測する人工衛星

### 1. 衛星マーカーによる計測計画

#### (1) 計測場所

三次市布野町 市道戸河内61号線の斜面

#### (2) 計測内容

衛星を使って斜面の動きをモニタリングするための衛星マーカーを斜面に2箇所設置

あわせて、衛星の計測精度を検証するための伸縮計を設置

#### (3) 計測期間

令和3年5月下旬～11月末予定

※実証実験の内容に関する問い合わせについては、中電技術コンサルタント（電話番号：082-256-3416、担当/岩田）へお願いします。

---

本件に関するお問い合わせ先

---



三次市 建設部 土木課

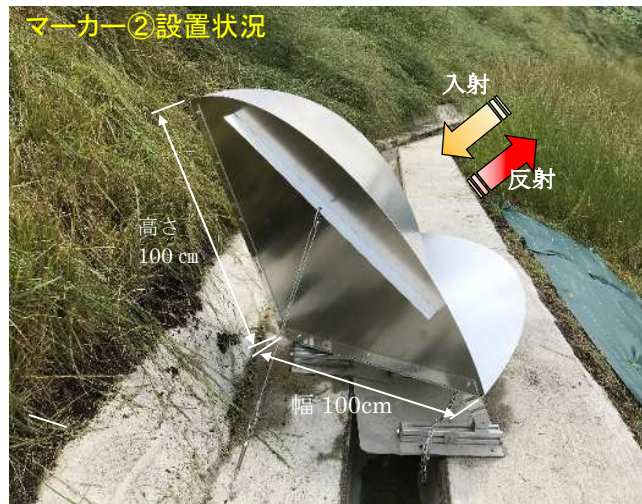
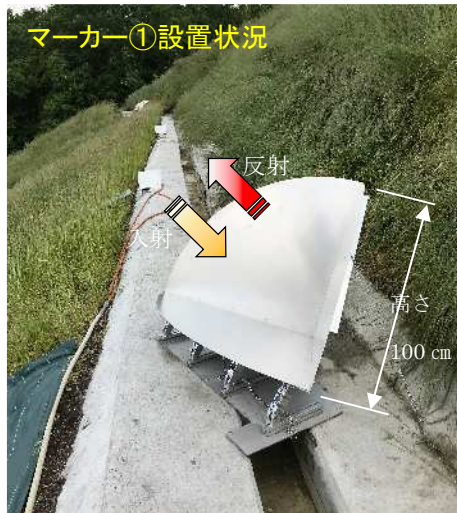
建設係(担当/熊谷)

電話番号:0824-62-6157 FAX番号:0824-62-6166

E-mail: doboku@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

【衛星マーカー】



【位置図】 三次市布野町戸河内 市道戸河内 61 号線 道路斜面



出典：国土地理院の航空写真

【設置箇所】

